

公立大学法人神奈川県立保健福祉大学
平成〇〇年度 業務実績評価書

平成 年 月

1 年度評価の基本的方針

2 全体評価

- (1) 評価結果と判断理由

3 項目別評価

- (1) 「教育研究等の質の向上」に関する評価
 - ア 評価結果と判断理由
 - イ 評価にあたっての意見、指摘等
- (2) 「業務運営の改善及び効率化」に関する評価
 - ア 評価結果と判断理由
 - イ 評価にあたっての意見、指摘等
- (3) 「財務内容の改善」に関する評価
 - ア 評価結果と判断理由
 - イ 評価にあたっての意見、指摘等
- (4) 「その他業務運営」に関する評価
 - ア 評価結果と判断理由
 - イ 評価にあたっての意見、指摘等
- (5) 「自ら行う点検及び評価並びに当該状況に係る情報の提供」に関する評価
 - ア 評価結果と判断理由
 - イ 評価にあたっての意見、指摘等

4 その他

公立大学法人神奈川県立保健福祉大学

平成〇〇年度 業務実績評価書

参考資料 小項目評価

平成〇〇年〇月

小項目 1

中期目標	第2 教育研究等の質の向上に関する目標
	1 教育に関する目標 (1) 人材の育成 保健、医療及び福祉の各領域に関わる幅広い知識と専門的な技術に基づき、豊かな人間性を兼ね備えたヒューマンサービスを実践できる人材及び地域や国際社会において活躍できる人材の育成、現任者への継続教育及び大学の知的資源の積極的開放を通して、県民と地域社会の保健、医療及び福祉の向上に寄与する。

中期計画	年度計画	業務実績	評価委員会評価			
			法人の自己評価	評価区分	評価区分	コメント
第1 教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置 1 教育に関する目標を達成するためとるべき措置 (1) 人材の育成に関する取組み 学部、大学院において、多領域が連携する専門職教育により、ヒューマンサービスを実践できる人材及び地域や国際社会において活躍できる人材を育成する。 また、実践教育センターにおいては、保険、医療及び福祉の分野に従事する者への継続教育を行う。 【数値目標】 ◆就職希望者就職率(学部)：100%	第1 教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置 1 教育に関する目標を達成するためとるべき措置 (1) 人材の育成に関する取組み 【数値目標】 ◆就職希望者就職率(学部)：100%	・○○○○…… ・○○○○……	実績に対する評価	A	SA BC Dを 記載	・法人の自己評価点数と異なる評価点数を付けた場合は、その理由を記載する。 ・必要に応じて、特筆すべき点や改善すべき点等があればコメントを付す。
			課題			

小項目 2

中期目標	第2 教育研究等の質の向上に関する目標
	1 教育に関する目標 (1) 人材の育成 保健、医療及び福祉の各領域に関わる幅広い知識と専門的な技術に基づき、豊かな人間性を兼ね備えたヒューマンサービスを実践できる人材及び地域や国際社会において活躍できる人材の育成、現任者への継続教育及び大学の知的資源の積極的開放を通して、県民と地域社会の保健、医療及び福祉の向上に寄与する。 ア 学部教育 保健、医療及び福祉の分野における高度で専門的な知識及び技術を教授研究するとともに、保健、医療及び福祉の分野に関する総合的な能力を有する人材を育成する。

中期計画	年度計画	業務実績	評価委員会評価		
			法人の自己評価	評価区分	評価区分 コメント
ア 学部教育 (7) 看護学科 社会の変化に伴い多様化する人々のニーズを的確に把握し、他職種と連携し、質の高い看護を提供でき、さらに生涯にわたり自己の資質の向上に努め、看護学及び保健医療福祉の発展に貢献できる看護学教育を行う。 【数値目標】 ◆国家試験は、次の合格率を目指す。 看護師：100% 保健師：100% 助産師：100%	ア 学部教育 (7) 看護学科 ・「看護学教育モデル・コア・カリキュラム」（文部科学省）、「看護学士課程におけるコアコンピテンシーと卒業時到達目標」（一般社団法人日本看護系大学協議会）等を踏まえてカリキュラム改正を行い、平成30年度入学生から適用する。 ・新カリキュラムの円滑な運用を図りつつ、在学生にも充足させ、本学科の教育目標達成に向けた教育を行う。 【数値目標】 ◆国家試験は、次の合格率を目指す。 看護師：100% 保健師：100% 助産師：100%	・○○○○…… ・○○○○……	実績に対する評価	A	SA BC Dを記載 ・法人の自己評価点数と異なる評価点数を付けた場合は、その理由を記載する。 ・必要に応じて、特筆すべき点や改善すべき点等があればコメントを付す。
			課題		

